

世界へ発信する鍛圧塑性加工技術の専門展示会 『MF-Tokyo 2011 プレス・板金・フォーミング展』 出展募集開始のお知らせ

～知恵を見せます。ヒントがあります。エコフォーミング。～

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会(代表理事会長 春山紀泰/エイチアンドエフ相談役)は8月1日より「MF-Tokyo 2011 プレス・板金・フォーミング展」の出展募集を開始いたします。

日本で初めての鍛圧塑性加工技術展示会となった「MF-Tokyo 2009」は、世界的な経済不況の中にもかかわらず多くのメーカーに出展頂き、そして多くの関心ある来場者にお越し頂き、出展者も来場者も満足された展示会となりました。ドイツと並び鍛圧機械の世界的有力メーカーが集まる日本で開催される本展示会は、価値ある情報を発信する世界二大開発生産国の展示会として、鍛圧塑性加工に関心ある多くの皆様のご支援で益々進化しています。

今、環境に優しい無駄のない鍛圧塑性加工技術は、各方面から注目を集めており、「MF-Tokyo 2011」では、前回に引き続きプレス機械、板金機械(レーザ加工機・プラズマ加工機含む)、フォーミング機械などの鍛圧機械とその周辺機器や加工技術が一同に集結し、日本塑性加工学会の先生方による多くのセミナーの開催、大学研究室や出版社のブースなど会場内に「学びと産学交流の空間」を設け、より多角的に最新の鍛圧塑性加工技術を紹介していきます。

また日本鍛圧機械工業会は、2009年1月に機械業界初の「MFエコマシン認証制度」を制定し、認証基準に基づき現在までに19社31製品117機種を「MFエコマシン」として認証いたしました。平均省エネ率は40.7%に達します。また、トータルでエコな製品製作の成果を鍛圧機械とともに顕彰する「MF技術大賞2010-2011」を創設し、7月末まで応募を受け付けており、受賞表彰式は2011年1月を予定しています。「MF技術大賞2010-2011受賞製品」は「MF-Tokyo 2011」で塑性加工技術とそれを成し遂げた鍛圧機械をご覧いただければと思います。

本展示会は会場を東京ビッグサイト西館1・2ホールから東館4・5・6ホールへと移し、出展者の技術や製品を世界の多くの関係者に最大限にアピールできる展示会、鍛圧塑性加工技術の発展に寄与する展示会を目指してまいります。

<開催概要>

名 称：MF-Tokyo 2011 プレス・板金・フォーミング展
主 催：一般社団法人 日本鍛圧機械工業会／日刊工業新聞社
後 援：経済産業省／厚生労働省／環境省(申請予定)
特別協賛：日本塑性加工学会／日本金型工業会／日本鍛造協会／
日本金属プレス工業協会
協 賛：日本自動車工業会／日本電機工業会／日本建設機械工業会／
日本溶接協会／レーザ加工学会／中国鍛圧協会(順不同・法人格略)
会 期：2011年8月3日(水)～6日(土) 10:00～17:00
会 場：東京ビッグサイト 東4・5・6ホール(会場使用面積：前回の約1.3倍)
小 間 数：目標1,000小間以上
来場者数：目標35,000人(前回27,162人)
入場料金：1,000円※招待券持参者および事前登録者は無料。
併催事業：特別講演、セミナー
専用サイト：<http://www.mf-tokyo.jp> 日英中韓4カ国語に対応しています。

本情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308号
TEL: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804
E-mail: info@j-fma.or.jp